

野村 I E C（国際電気標準会議）会長等の赤羽経済産業副大臣表敬訪問と I E C国際標準化活動に関する特別講演会の結果概要について

平成26年2月
経済産業省
日本工業標準調査会

2月7日（金）、野村 I E C 会長、藤澤副会長、フランス事務総長が赤羽経済産業副大臣を表敬訪問しました。また、同日、I E C 国際標準化活動に関する特別講演会も開催しました。

概要は以下のとおりです。

1. 野村 I E C 会長等の赤羽経済産業副大臣表敬訪問

- ・赤羽副大臣より、野村会長就任への祝辞及び事務総長の来日への謝意が述べられました。本年は、国際標準化への取り組みを強化する「ステップアップの年」であり、予算、普及啓蒙等の面で努力したいとの表明がありました。さらに、技術開発、人材育成、標準化の重要性、アジアの成長性などについて言及がありました。
- ・野村会長より、I E C 全体、またアジア地域のリーダーとしての日本に対する期待、I E C 東京大会への支援に対する謝意、アジア重視の意向が表明されました。
- ・フランス事務総長より、新しい日本人会長の下での大イベントである I E C 大会への支援の期待、ロールモデルとしての日本に対する期待が表明されました。

2. 特別講演会「I E C における国際標準化の取り組みと今後の展望」

- ・野村 I E C 会長の紹介、新体制下での I E C の活動を我が国関係者に周知するため、当省、日本工業標準調査会及び日本規格協会 I E C 活動推進会議の主催による特別講演会が開催されました。電気・電子関係の企業・団体を中心に約 400 名の参加がありました。
- ・講演会では、片瀬産業技術環境局長による基調講演、野村 I E C 会長、フランス I E C 事務総長による特別講演のほか、企業における国際標準化に関する取組事例が紹介されました。

